

「高橋徳己さん(板井2・36歳)は「道路工事は年間を通じて平均してやってほしい」



週に3回、子供を体育館へ自動車で送り迎えています。自動車は便利ですが、新潟の街中は一方通行が多くて敬遠気味。ジャスコへ買い物に行くくらいです。うちから20分で行けますから。今ごろとか春先はやけに道路工事が多いようですね。年間を通じて平均してできないのでしょうか。そうすれば交通止めも少なく、自動車もスムーズに走れます。あと、板井は狭い小路が多くて、自動車同士だけでなく自動車と人でもすれ違うのがやっとな。でも道幅を広げるのが難しいこともわかります。どうしたらいいんでしょうか。

身近な道 遠くへ

「広域農道で便利に、が困ったことも」と黒鳥1番組自治会長の布川忠一さん(61歳)

西バイパスが開通してから、うちのすぐそばを通る広域農道の交通量が多くなったね。ラッシュになる朝晩は横断もできないくらいだ。特に大型車。夜中に通られると振動が目がさめることもある。ただ便利なのは便利で、平島まで行くのに二十分かかる。それに将来のことを考えると、開発には有利なことだと思う。黒鳥の村の中の道は狭いが、特に困ったことはないようだ。乗用車なら楽に入れるし、大型車が入ってこないのかえっていいくらいだ。ただ緒立を通して西バイパスへ入る車が通過するのは困る。



あ	な	た	と
町	を	つ	な
く			

広報

くるさき

1989

12

No. 315

「道路はよくなった。でもルールが守られていないね」と伊藤弘さん(諏訪町・63歳)



日本通運で昭和27年から56年に退職するまでトラックの運転手をしていました。30年代には東京へ行くのにも二人乗務で二泊三日。道路だってジャリ道だし、細かったし。でも無事故でした。今は高速道を使って半日くらいですか。長距離の運転手にとっては楽になったと思います。今、町の交通安全推進員をしていますが、町の中の道路も多少はよくなったけど、あまり交通ルールが守られてないね。自動車は速度を守らないし、自転車に乗ってる人は傘さし・無灯火を平気でしている。

の道

「道路が整備されれば町の印象もよくなります」と中尾禮子さん(寺地南団地・55歳)

3年ほど前に自動車の運転免許をとりました。やはり便利ですね。新潟市にある実家へはもちろん、遊びに出るときも天気を気にしなくていいですし、どこへ行くにも今は道がいいですからね。小針線はあまり利用しませんが、新々バイパスはよく利用します。道路について心配なことと言えば、うちのまわりの除雪ですね。してもらえるのかしら？道路がきれいに整備されていると、町がすっきりして気持ちよく感じられ、町自体がよく見えます。お店もできるでしょうし。これからもっとよくなるんでしょうね。



道に思う